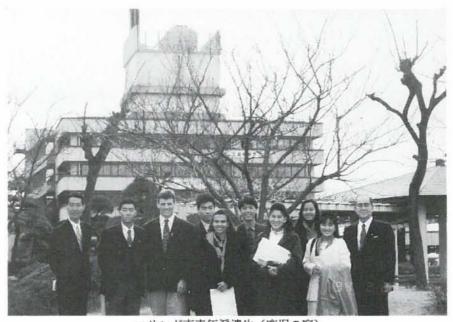


☆ マリンガ市青年派遣回来加☆ 第2回障害者海外派遣団帰国☆ 日本語教育ボランティア養成講座終了



マリンガ市青年派遣生 (鹿児の庭)



ブラジルの歌を熱唱中



姫路城天守閣にて

加古川市障害者海外派遣

 $1994.2.14 \sim 2.20$

加古川市内の障害児をオーストラリア・パース市へ派遣しました。

海外での体験を通じ、派遣生たちが自立へ向けての自信を養ってもらうことを目的とした派遣で、パース市では乗馬セラピー(治療)、水上スキー、学校訪問などを行い、7日間の旅を終え無事帰国しました。参加したのは、加古川市内在住の心身に障害のある中学3年生11名と、スタッフとして医師、学校教諭、新聞記者、加古川市職員、加古川市国際交流協会職員の12名、計23名でした。

2月14日(月)

市役所前からバスにのって大阪国際空港に向い 空路パースへ



パースへむかう機内で

2月15日(火)

パース市内の見学

- *キングス・パーク
- *モンガー湖で黒鳥に餌をあげる
- *スカボロー・ビーチ

2月16日(水)

Sir David Brand School 訪問 乗馬セラピー



はじめて馬にふれる

2月17日(木)

WDSA (西オーストラリア州障害者スポーツ協会)の協力により水上スキー



2人乗りの水上スキー

2月18日(金)

兵庫県文化交流センター訪問



兵庫県文化交流センターで記念撮影

2月19日(土)パース動物園見学

2月20日(日) みんな元気に帰国

真夏の太陽 のびのび体験 インタビュー

Q. どのような目的で中学3年生の障害児派遣を行った のですか

派遣のテーマは「自立への旅立ち」でした。

中学3年生は、義務教育が終わり、社会へ飛びたつ者、 進学する者と進路も分かれ、先生や親から自立していか なければなりません。

そこで、未知の世界で新しく得た体験が、自立につな がればと計画いたしております。

Q. どうして、パース市が選ばれたのですか。

西オーストラリア州は兵庫県と姉妹提携されており、 その州都がパースだからです。パースには、兵庫文化交流センターがあり、今回大変お世話になりました。

また、オーストラリアは障害児教育が大変進み、そして障害者に非常に優しい国だからです。特に、障害者であるということを意識せず、みな同じ様に外出できるように、町全体が設計され、努力されているようです。

Q. 出発前に、何か不安がありましたか。

気候がまったく違う(真冬から真夏)所へ行くのですから体調をくずさないかどうか不安でしたが、主治医、親と協議して、それぞれにあった健康管理を考え、万一に備えました。

Q. パース市はどんな街でしたか。

あきカン、タバコの吸いがらなどゴミのない、緑が非常に豊かな美しい街でした。

人口は、119万人。季節はちょうど真夏で気温が4 0度近くまで上がるようですが、湿度が低いせいか、さ わやかでした。

Q. パースの養護学校を訪問されたそうですが、いかがでしたか。

生徒は、みな明るく、派遣生たちと歌の交歓会をしたり、記念品の交換をしたりしました。加古川からは、 少年自然の家で作った竹トンボを持っていき、パースでは、学校で作っている帽子、ジャージトレーナーをいただきました。

その学校では、生徒の椅子一つをとっても1人1人の 症状、性格、行動に合ったものを、医者、訓練士、先生、 親、本人などいろいろな視点から検討しながら学校の中 で作っていくそうです。

訓練も大事ですが、それ以上に、子供の「心」を育てることを大切にしているそうです。

また、オーストラリアと日本の混合チームで、"ティーバッティング"という障害者用に考えられた野球ゲームもしました。

Q. 乗馬セラピーとはどういうものですか。

日本では、まだ一般化されていないようですが、オーストラリアでは、療育訓練にとりいれられています。動物との触れ合いの中で訓練を行うというものです。

派遣生たちは、最初は恐る恐るでしたが、インストラクターに教えられながら、1人で馬を操作し、帰ってこれたときの達成感にあふれた嬉しそうな顔が、印象に残っています。

Q. 水上スキーはどうでしたか。

西オーストラリア州障害者スポーツ協会の指導で、ディンギーというボート漕ぎと水上スキーを体験しました。ボートは2人乗りで、生徒が前に、指導員が後ろにすわり、オールの使い方を教えてもらいながら楽しみました。一方、水上スキーには、丸い大きなゴムボートと、イスに3枚のスキー板のついているものと2種類がありました。これらのボートをモーターボートが引っ張るのです。スピード感に大きな歓声が響きました。

Q. 派遣を終えて、感想は。

皆が一緒に楽しく元気に旅行ができてよかったと思い ます。団員同士も大変仲良くなれました。

7日間という短い時間の中で、駆け足でまわってきま したが、皆、ひとまわり大きく成長して帰国したと思い ます。

これから、日本でも乗馬セラピーなどや水上スキーなどのスポーツや社会体験等を通じて、障害者の人が自立できるようになってほしいですし、誰もが住みやすい街づくりを加古川市でできたらいいなと思いました。

楽しいりょううでした。 まないいろいました。とても元気ですからば、いろいろとあいがとうでは、いろいろとあいがとうです。としているとないがというでも元気ですか。

帰国後、派遣生からこんな手紙が届きました。 保護者の方からも意見、感想をのべた手紙をいただきました。

Sejam bem - vindos a misson de maringa

1994. 2. 22~2. 27

団長	西 森 弘 志	男	マリン	ガ文化体	育協会	会長
団員	野 田ジゼーリィ デ カシア	女	マリ	ンガ総	合大学	学生
"	ゼフェリイノ エロイザ マリア カルドーソ	女	パラ	ナ州立総	合大学	学生
//	シン ヴァグネル	男	歯	科	医	師
"	伊藤治義 ホベルト	男	畜	産	技	師
"	新 田 アレックス	男	学			生
"	埜 間 光 夫 マルコス	男	大	, <u>,,,,</u>	<u> </u>	生
"	植 田 有 紀 クリスチアーネ	女	学			生
//	森 田 カプデボスキ マユミ シエィラ	to	举			牛



シン・ヴァグネルさんと ホストファミリーの上野さん夫妻

今回ホストファミリーを引き受けてくださった上野さんと 新井さんにブラジルの青年を受入れた感想をうかがってみました。

まず、今回ホストファミリーを引き受けた動機について聞かせてください。

新井 私は一昨年に加古川市の青年派遣でブラジルへ行き、とても楽しかったことと、現在ポルトガル語を勉強中なので受入れました。

上野 私は特にブラジル人とこだわって受入れたわけではなく、 昨夏一泊の人を受入れたので、もう少し長い間滞在する人をと 思い、今回お引き受けしました。

どんな青年でしたか

上野 わが家に来たのは、シン・ヴァグネルさんという27才 の歯科医で、節度がありスマートな紳士でした。

新井 私の所は野田ジゼーリィさんという22才の大学生で、 とても明るく買物好きな女の子でした。ただ靴を5足も持って きているのには驚きました。

食生活で困ったことはありましたか。

上野 何でも食べてくれたので助かりました。お箸の使い方もとても上手で、いわしでもきれいに食べていました。聞いてみると家では使わないが、パーティではたいていお箸が出ている

そうです。

新井 ジゼーリィも好き嫌いなく、なんでも食べていました。

上野 一つだけ白いご飯が食べられなかったようです。ブラジルではご飯と豆など何か混ぜると食べるようですが、ご飯だけではあまり食べないようです。

お風呂はどうでしたか。

新井 シャワーだけしか浴びませんでした。お風呂のお湯もはっていたのですが、やっぱり入らないようでした。

上野 うちではお風呂に入っていました。彼は湯加減のことについて何も言わなかったので、あれでよかったのかどうか、少し心配です。

どんな所へ行ったのですか。

新井 姫路城や神戸の裁判所など。またハーバーランドへ行くと、ここは値段が高いから安いところへ連れていけとうるさく言うので三ノ宮の高架下へ行ったところ、100円ショップでつまようじをたくさん買っていました。

上野 姫路城、神戸グリーンスタジアムなどの他、彼は歯科医だったのでお医者さんめぐりをしました。なかでも歯科医院では1時間ぐらい話しを聞き、「すごくちがう」と興奮してしゃべっていました。

感想を聞かせてください。

新井 買物のつきあいは少し疲れたけれど、年齢も近かったので大変楽しくすごしました。

上野 私が全部連れて歩いて、帰ってから家事をしていたので少し疲れましたが、息子が増えたみたいで楽しかったです。

最後に何か一言。

新井 またブラジルで彼女と再会したいです。

上野 おばさんたちのホームステイプログラムがあったらいい ですね。

日本部教育ボランティア徳成静座終了

加古川市で生活する外国人が増えるなか、日本語を覚えたいという声も多く聞かれるようになっています。そこで、協会ではより正しい日本語を教えられるボランティアの日本語教師を養成しようと、(財) 兵庫県国際交流協会の協力を得て、「日本語教育ボランティア養成講座」を開講しました。日本語を教えることにより国際交流を深めようと、語学及び各種サービスボランティアの登録者のうち30名が参加しました。

日本人なら誰でも教えられそうに思える日本語も、きちんと納得がいくように説明するのは、なかなか難しいもの。 授業では、日本語学校で広く使われている日本語初級のテキストとその教師用指導書を教材として、初級レベルの 日本語文法・構文のポイントを教える方法を学びました。

講師をつとめてくださったのは、三宅淑子先生。神戸YMCA学院にて日本語指導歴21年。現在同学院で日本語を教えるほか、神戸大学留学センター非常勤講師、(財)兵庫県国際交流協会登録日本語教師としてご活躍中です。日本語教師としての豊富な経験のなかから、実際によく聞かれる質問や生徒が間違いやすい点をたくさんの例を出してわかりやすく説明してくださいました。また、たとえボランティアでも"教える"という立場に立つ以上、自覚を持って指導にあたってほしいとのアドバイスもありました。

実際、学習者の英語が堪能な場合、生徒の日本語よりも先生の英語力がアップしてしまうことも多々あるとか。 ちょっと耳が痛いですね。

三宅先生のにこやかな笑顔と、はつらつとした通りのよい声で進められるテンポのよい講義には、さすがプロと 思わずにはいられませんでした。

今回受講いただいた方の中で、所定の出席回数を満たして修了証書が手渡されたのは次の皆さんです。 これからの活躍が期待されます。

木村 純代 田中丸祐廣 田上さとみ 藤田 新三 多田 尾崎 宗人 勇 田中 節子 大岡 忠義 津上由紀子 糀谷 玉紀 辰巳 文一 戸田 康子 中尾 英子 石崎 鏡子 大西登志子 橋本 和子 岡田 聡子 藤原真理子 奥田 淳子 三村奈地子 小川公美子 和田 敏彦 住友 江美 妹尾 静子 戸塚美由紀 栫 留美子



授業風景

講座を受講された語学ボランティアの田中丸祐廣さんに感想をうかがいました。田中丸さんは現在、中国の方に日本語を教えています。

昨年かねてより念願の中国旅行を果しました。その時、行く先々で現地のガイドさんが案内してくれるのですが、みなさん日本語が大変上手でした。多くの人は独学で日本語を勉強したと言っていました。しかし、中にはおかしな日本語を再々聞きました。例えば、「この湖には、魚がたくさんあります。」のような表現。そこで、その人たちがどのようにして、日本語を学んでいるか大変興味がわきました。

そんなところに、国際交流協会で日本語教育ボランティア養成講座が開かれると聞き、さっそく参加させていただきました。当初は、日ごろ自分たちが使っている日本語だからと容易に考えていましたが、講師の三宅先生の自らの体験を踏まえた大変有意義で、しかもおもしろおかしい講義を聞くにつれ、時には笑いながらも、改めて実は日本語はかなり難解な言葉であり、これを外国人に教えることは並大抵ではないと感じるようになりました。

講義が終り、協会から依頼があり、あつかましく、生意気にもさっそく日本語を教えることになりました。もとより、自信はありませんが、だれしも最初は新米先生だと考え、自分なりに頑張ってみるつもりです。

ふれあいティータイム



ハロルドさんを囲んで

2月18日(金)に、広報 Vo1. 2で募集した "ふれあいティータイム"が開催されました。

ゲストは、料理講座でもお世話になったニュージーラ ンド・ワイタケレ市のハロルド・ページさん。料理に 引き続き、大勢の方にニュージーランドの魅力を伝え たいと張り切って参加してくださいました。

ハロルドさんは来日してまだ4ヶ月弱なので日本語 がほとんど話せませんが、参加者の皆さんは、日頃の 英会話の練習の成果を発揮した方や、また、単語を並 べたり、身振り、手振りで話を進めた方など色々でし たが、皆さん楽しまれた様子でした。

2時間と短い時間でしたが、ニュージーランドの地 理、風土、気候、教育事情を聞いたりビデオを見たり、 ニュージランドの生活、日本での暮しなど色々なこと を話しながらお茶を飲み、楽しい一時を過ごしました。 次回には、ぜひあなたも参加してみませんか。

第2回市民国際交流酚渍会

1994.3.3

3月3日(木)にジェフ・バークランドさんを講師に迎え、「世界まるごとHow to 国際人」をテーマに講演会を 開催しました。ジェフさんのお話しは、とても楽しく会場には何度も笑い声がひびいていました。

ジェフさんによると「国際人」になるためには、 ①何でも食べる。②自分を知る。が必要だそうで す。何でも食べるというのは、食物だけでなく国 によって異なる文化、言葉、生活習慣を頭で否定 しないで何でも吸収しなさいということ。

また、自分を知るというのは自分の良い所、悪い 所を知ると同時に自分の国の文化、習慣の良い所、 悪い所を知ることだそうです。

さて、あなたは国際人になれそうですか。

ジェフ・バーグランド (Jeffery L Berglund) { アメリカ合衆国サウスダコタ州生れ。大学在 学中に同志社大学へ留学し、卒業後、同志社高 校に就職。現在は、大手前女子学園教授として 教壇に立つほか、TVでも活躍中。



ジェフさんの講演のようす

ふれあい国際料理講座

(財) 加古川市国際交流協会の14年

10月

平成5年 4月 中国•桂林市友好代表団来加 ニュージーランド・ワイタケレ市より 5月 中学生来加ホームステイ ブラジル・マリンガ市よりマリンガ文化 6月 体育協会役員来加 ブラジル・マリンガ市へ青年、ニュージー 8月 ランド・ワイタケレ市に中学生をそれぞれ 派遣 ふれあい国際料理講座 9月

(第1回 インド料理) (第2回 ロシア料理) ニュージーランド・ワイタケレ市長夫妻 来加

(第3回 イタリア料理) (第4回 アメリカ料理) 11月 ふれあい国際料理講座 (第5回 フィリピン料理) (第6回 ニュージーランド料理) 日本語教育ボランティア養成講座開講 平成6年 日本語教育ボランティア養成講座終了 1月 2月 オーストラリア・パース市へ障害者派遣 第1回 ふれあいティータイム (ニュージーランド) ブラジル・マリンガ市青年来加 3月 市民国際交流講演会開催

廿一夕 心 紹介

in Kakoga

加古川市及び近隣市町に在住、または、勤務してい ◇ 今後の活動予定 る外国人と加古川市民の交流を目的として、1991 年10月に発足しました。

現在メンバーは58名で高校生、社会人、主婦など 幅広い年齢層の方が参加しています。

毎月1回、スポーツ、ディスカッション、料理教室 などの事業を行い、会員全員が5つのグループ(スポー ツ、ハイキング、パーティー、野外活動、料理)に別 れ、自主的な運営を目指しています。

また、役員を中心とした広報活動やボランティアの 育成にも力を注いでいく予定です。

◇問合せ先

加古川西公民館 (32-3467) 加古川北公民館 (38-7409) 両 荘 公 民 館 (28-3133)

◇ 外国人の参加者も募集中

知っている外国の方がおられましたら ぜひ教えてあげてください。

平成6年度

1 100 1		
日時	内 容	場所
1月23日(日)	国際料理教室	加古川西公民館
2月27日(日)	Free Talking	加古川西公民館
6月26日(日)	ティーパーティー	加古川西公民館
7月10日(日)	スポーツ	加古川西公民館
9月25日(日)	民族歌舞団鑑賞	加古川西公民館
10月23日(日)	バス旅行	
11月27日 (日)	パーティー	
1月22日(日)	もちつき大会	加古川北公民館
3月5日(日)	和紙人形作り	加古川西公民館

International Cooking Menu 2

このコーナーでは、英語で料理を紹介します。辞書を片手に作ってください。

FILLET OF PORK WITH MUSTARD CREAM

Serves 4

- □ 30 g butter 2 onions, sliced □ 500 g pork fillet, cut into thin strips ☐ 1 tablespoon plain flour ☐ 1 cup (250 mL) dry white wine ☐ 1 tablespoon Dijon mustard ☐ ¹/2 cup (125 mL) thickened cream freshly ground black pepper

- 1 Melt butter in a large frypan and cook onions for 3-4 minutes or until soft, remove from pan and set aside. Add pork and cook in batches for 5 minutes or until pork is tender.
- 2 Return onions and pork to pan, then stir in flour and cook for 1 minute longer. Gradually stir in wine, mixing until well blended. Add mustard and cook over a medium heat, stirring constantly, until sauce boils and thickens. Stir in cream and black pepper to taste and cook gently for 4-5 minutes or until heated through.

Serving suggestion: Buttered noodles and steamed, or drained canned, asparagus complete this main meal.

INFORMATION

外国コイン基金

当協会では、日本ユニセフ協会が行っている外国コイン募集に協力しています。

ご家庭で眠っている 外国コインがあり子は たら発展途上国の子供 たちの命と健康を守る 援助活動にご協力くだ さい。

協会まで、持参また は郵送してください。

治療用ペニシリンなら		4.
失明を防ぐビタミンA カブセルなっ	(P)	26=
包帯なら	9	3
子どもの健康をチェック する発育グラフィッ		8.
ノートなら		8"
白星か	0	32*
鉛筆なら	9	26-

で子どしたちの元に届きます。

步一夕ル珠维

当紙の"サークル紹介"に登場してくださるサークルを募集しています。市内で国際交流活動(語学教室、ボランティアグループなど)をしているみなさん、協会までご連絡ください。

日本部数鑑の開催

日本語教育ボランティア養成講座も終了して、 もう3ヶ月になろうとしています。

この度、日本語教室を開催します。

ご近所、職場などで、日本語を学びたいと思っている外国人の方がいらっしゃいましたら、ぜひ教えて上げて下さい。

〈期 間〉 平成6年5月24日(火)~

平成7年3月28日(火)

毎週火曜日 (40回 延べ80時間)

〈場 所〉 加古川市立青少年婦人センター

〈時 間〉 午後6時すぎ(決定していません)

〈受講料〉 10.000円

(但し、テキスト代は実費)

詳しいことは協会(25-1166)までおたずねください。

定員がありますのでご了承ください。

平成6年度後則会員の更新と新規会員の発集

協会では4月からの賛助会員を下記のとおり募 集しています。

会員の皆様には、協会広報のお届け、また、催 し物へのご案内をいたします。

◇ 会 費

個人会員年間1口2,000円団体会員年間1口5,000円法人会員年間1口10,000円

◇申込み

協会事務局の他、市内各公民館、市役所案内などで、申込書をお渡ししています。

すでに、ご加入いただている方も引続き新年 度の更新をよろしくお願いいたします。

ワンポイント ポルトガル語レッスン

はじめまして Prazer ブラゼール さようなら Ate logo アテ ロゴ ありがとう Obrigado オブリガード

- * JTBトラベランド加古川店さん、阿部英雄さん、尾ケ井謙昌さん、中井一郎さん無記名の方 1名がテレホンカードを送ってくださいました。 合計で約600枚集りましたので、日本国際ボランティアセンターへ送付しました。ご協力あ りがとうございました。
- *協会では引続き、ボランティアの募集、使用済 みテレホンカード等の収集を行っていますので、 よろしくお願いします。

ポカポカと暖かい季節になりました。おかげさまで(脚加古川市 国際交流協会も3度目の春を迎えました。賛助会員も約800件 になり、少しずつですが市民の皆様に協会の名前が知られるよう になりました。これからも大勢の方の協力を得ながら、地域に根 ざした国際交流を進めて行きたいと思います。スタッフ一同、心 も新たにがんばりますので、また1年よろしくお願いします。 1994年4月発行

) 加古川市国際交流協会

〒675 加古川市加古川町北在家112-1 TEL 0794-25-1166